

音楽科の目標	学習すること
<p>・楽しく音楽にかかわり、音楽に対する興味・関心を持ち、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。</p> <p>・基礎的な表現の能力を育て、音楽表現の楽しさに気付くようにする。</p> <p>・様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を育て、音を味わって聴くようにする。</p>	<p>◎は鑑賞教材 ◆はにっぽんのうたみんなのうた</p> <p>前 期</p> <p>○ひびけ歌声 ・飛べよツバメ ◆さくらさくら ◎さくら変奏曲 ◎サウンド オブ ミュージック</p> <p>○ひょうしとせんりつ ・エーデルワイス ◎トルコ行進曲 ・メリーさんの羊 ・ラバースコンチェルト ◎メヌエット</p> <p>○せんりつと音色 ・ゆかいに歩けば ・とんび</p> <p>○せんりつと音色 ・ハローサミング ・もののけ姫</p> <p>○アンサンブルの楽しさ ◎アラホーンパイプ ・アラホーンパイプこきょうの春」</p> <p>○音のスケッチ ・川はよんでいる</p> <p>○歌のつどいに向けて</p> <p>○お祭りや民ようめぐり ・おはやしのリズムやせんりつで遊ぼう ・ソーランぶし ・神田ばやし ◎日本のお祭りの音楽 ◆もみじ ◎サンバの音楽 ほか ・おどれサンバ</p> <p>○えんそうのツボ ・ラ クンパルシータ</p> <p>○音楽のききどころ ◎ノルウェー舞曲第2番</p> <p>○みんなの音楽パーティー ・こきょうの春 ・グッデーグッバイ ・卒業式の歌 ・君が代 ・入学式に歌う歌</p> <p>後 期</p>

音楽科の評価

・音楽科では四つの観点で評価します。			
音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能	鑑賞の能力
<p>進んで音楽にかかわり、音楽や音楽に対する関心を持ち、音楽表現や鑑賞の学習に自ら取り組もうとする。</p>	<p>音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>音楽表現をするための基礎的な技能を伸ばし、歌ったり、楽器を演奏したり、音楽をつくったりしている。</p>	<p>音楽の形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、楽曲の特徴や演奏のよさに気付き、味わって聴いている。</p>
・次のような方法で見えていきます。			
<p>進んで音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高めているかなど、音楽の授業における態度・様子などから判断します。</p>	<p>曲想や歌詞の内容にふさわしい表現を工夫し、思いや意図をもって表現したり鑑賞したりしているか、日ごろの授業の様子や歌の実技テストで評価します。</p>	<p>自然で無理のない声で歌ったり、音色に気を付けて楽器を演奏したり、音楽の仕組みを生かし、思いや意図をもって音楽をつくったりしているかなど、日ごろの授業の様子や実技テストで評価します。</p>	<p>楽曲の構造に気を付けて聴くとともに、楽曲の特徴や演奏のよさに気づいているかなどを、鑑賞の記述・発言・鑑賞しているときの様子などから評価します。</p>